



サポチル関東 主催

2022年度 研修グループのご案内

サポチル関東では、子どもから青年期の心理臨床に携わる臨床家に向けた研修グループを開講しています。研修グループは少人数で、ディスカッションおよび体験からの学びを重視しています。また、サポチル認定資格「子どもの精神分析的心理療法士」を取得できるよう、理論と実践を体系的に学べるように構成されています。(※1)

2022年度は、新たに初學者向けのワークディスカッションを開講、またフロイト、クラインの両文献セミナーでは新規のタームが始まるなど、5つの研修グループでメンバーを募集します。引き続き、オンライン受講を活用しながら、守秘義務に配慮し、安全で安定した研修の場を目指します。

継続的に学び、仲間と研鑽する場として、皆さまのご参加をお待ちしております！

種別	研修名	講師	会場	定員	日時	備考
体験学習	乳幼児観察セミナーグループ	脇谷順子	都内会場・オンライン	5名	毎週木曜 19:00~20:30 (オンライン 19:30~21:00)	定員に達しました★
	個人分析／個人心理療法	※2				
事例経験	個人スーパーヴィジョン	※3				
	グループスーパーヴィジョン	奥寺崇	経堂・オンライン	5名	第4日曜 14:00~17:15	募集中 ★
	スクールカウンセリングGSV	鈴木誠	オンライン	5名	第2日曜 9:00~12:15	募集中
	初學者向けワークディスカッション	小笠原貴史	オンライン	5名	第1金曜 19:30~21:30	募集中
理論学習	フロイト講読セミナーPart1	奥寺崇	経堂・オンライン	10名	第3日曜 10:30~13:00	募集中 ★
	クライン講読セミナー	飛谷渉	オンライン	10名	隔月金曜 19:00~21:30 日曜集中講義 13:00~18:15	募集中 ★
単発セミナー	思春期青年期ワークショップ	飛谷渉	オンライン	50名	2022年3月13日(日) 10:30~16:30	定員間近 ★
	青年期アセスメントセミナー(仮)	庄司剛	都内会場		2022年9月1,15日 開催予定	企画中
	親面接ワークショップ				2023年春 開催予定	企画中
その他勉強会	サポチル関東研究会	—	オンライン	10名	第1日曜午前	会員向け研究会★
	子どもの心理療法BabyStep	小笠原貴史	さいたま新都心・オンライン	10名	第3金曜 19:30~22:00	若干名募集中★

★印は、規定を満たした場合臨床心理士の資格更新ポイント対象となります(定例型研修会4ポイント、ワークショップ2ポイント)。

※1 資格については、サポチルHPに詳しい紹介がございますのでご覧下さい。

※2 個人分析／個人心理療法を行うセラピストについてはメールで事務局にお問合せ下さい。


※3 個人スーパーヴィジョンを行う関東の「子どもの精神分析的心理療法スーパーヴァイザー(コンサルタントセラピスト)」および「特別指定スーパーヴァイザー」は現在3名です。詳細は各スーパーヴァイザーにお問合せ下さい。


子どもの精神分析的心理療法指定スーパーヴァイザー(コンサルタント・セラピスト)	脇谷順子
子どもの精神分析的心理療法特別指定スーパーヴァイザー	奥寺崇 木部則雄

申込締切 2022年2月28日(月) 詳細は次ページにて

事例経験	グループスーパーヴィジョン		奥寺崇先生
<p>本GSVでは、子どもから思春期青年期の事例について月1回検討します。スーパーヴァイザーの指導のもと、一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解や介入、臨床家としてのあり方に新たな視点が生まれ、深まる場となることを目指します。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示することが期待されます。また、ディスカッションの場では、その場で触発された連想や考えを歓迎します。</p> <p>2022年度で5期目を迎える本GSVには、これまで教育、医療、福祉など様々な領域の臨床家が参加してきました。皆さまのご参加をお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>			
期間・日程	2022年4月～2023年3月(全11回) 第4日曜14時～17時15分(1回3時間につき2事例を検討) ※8月休み 6月分は講師・受講者の話し合いで調整		
開催形式	会場:クリニックおくでら(小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能)		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。 子ども、思春期～青年期の事例(開始時18歳以下)の提示が可能で、通年参加できる方		
定員	5名	受講料	1万円/1回(3時間)
講師の所属・略歴	クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。		
申込URL	https://forms.gle/D7tyei3DLSEh55ARA		

事例経験	スクールカウンセリングGSV		鈴木誠先生
<p>本GSVは、幅広い学校臨床活動を精神分析的に考えていくワークディスカッションです。スーパーヴァイザーからの事例状況の理解と助言だけでなく、グループディスカッションを通じて参加者自らが相互に対話することで理解を深め、スクールカウンセラーとしてのあり方や関わりを発展させていくことを目指します。事例は、構造化された面接だけでなく、授業観察、教職員との会議、緊急支援など、学校臨床で直面するさまざまな援助場面です。理論的な先行研究も少ないこの領域において、自らの援助の妥当性を精神分析的観点から検証する機会を提供したいと思っています。ひとり職場で奮闘している方々にとっては、自助グループ的な機能も期待できます。ぜひ参加してみませんか。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>			
期間・日程	2022年4月～2023年3月(全11回) 第2日曜 9時～12時15分 ※8月休み 10月のみ10/23		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。 スクールカウンセリングの事例の提示が可能で通年参加できる方		
定員	5名	受講料	1万1千円/1回3時間(税込)
講師の所属・略歴	くわな心理相談室主催 名古屋大学医学部精神医学教室卒後研修修了。 日本精神分析学会認定心理療法士・スーパーバイザー。 認定NPO法人子どもの心理療法支援会監事。		
申込URL	https://forms.gle/6jbe28RvgYMybaKZ9		

事例経験	初学者向け ワークディスカッション		小笠原貴史先生
臨床現場に出て間もない方に向けたグループを新たに開講します！ 本グループでは、様々な臨床の場で出会う子どもや家族、子どもを取り巻く関係者の間で生じる言語的および非言語的な関わりについての詳細な観察記録をもとに、少人数のグループの中でメンバーそれぞれが自身の心を使って考え、ディスカッションを行います。メンバーが主体的に参加し、見ること、書くこと、考えることの基礎を学ぶことを目指します。構造化された心理療法の設定に限らない様々な臨床場面での観察素材を歓迎します。各回前半は指定文献のディスカッション、後半は臨床素材のディスカッションを行います。 指定文献: 平井正三著『精神分析の学びと深まり—内省と観察が支える心理臨床』(岩崎学術出版社)			
期間・日程	2022年4月～2023年3月(全10回) 第1金曜19時30分～21時30分 ※8月,1月休み		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家で臨床経験5年目までの方。子ども、思春期～青年期の臨床素材および観察素材の提示が可能で通年参加できる方		
定員	5名	受講料	4万円/10回
講師の所属・略歴	こうぬま心理相談室 東京国際大学大学院臨床心理学研究科博士前期課程修了後、国立精神・神経センター武蔵病院、医療法人こうぬま会こうぬまクリニック、公立学校スクールカウンセラー等を経て、現在、こうぬま心理相談室にて臨床実践。認定NPO法人子どもの心理療法支援会関東グループ理事。サポチル認定子どもの精神分析的心理療法士。		
申込URL	https://forms.gle/eHkajD82JXPSQoxi6		

理論学習	フロイト講読セミナーPart1		奥寺崇先生
フロイトの原典にあたる講読グループでメンバーを募集します！ 本セミナーは2年をかけて、「フロイトを読む」(J.M.キノドス著)を手がかりに、フロイトの全貌に迫ります。今年度はPart1として、フロイトが精神分析を発見していく年代を中心に取り上げます。原著の精読と発表、および講師の導きによる質疑応答と自由な討議を通して、フロイト理論の成立と変遷を追う中で、知的な理解が臨床実践に生きるものとなるよう、対話を重視した学びの場を目指します。精神分析の初学者のみならず、改めてフロイトを読み直したい方にとっても、有意義な機会となるでしょう。 ※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。			
期間・日程	2022年4月～2023年3月 第3日曜 10時30分～13時(全10回) ※7月は7/18或いは7/31に、講師・受講者の話し合いで調整 ※10月休み、もう一つの休み月は講師・受講者の意向で調整		
開催形式	会場 : クリニックおくでら (小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催(会場・オンラインいずれの参加も可能)		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
定員	10名	受講料	6万円/10回 (会員5万円)
講師の所属・略歴	クリニックおくでら 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。		
申込URL	https://forms.gle/BkS3W1yYWqZ6rUVr6		


理論学習	クライン講読セミナー	飛谷渉先生
------	------------	-------

新規3年タームの1年目、クライン講読セミナーを開講します！

メラニー・クラインが創出した概念や臨床技法を一年間かけて学びます。独学では読み進めにくいクラインの文献に直接あたるとともに、リカーマンとシーガルの解説書を副読本として使用することで、「無意識的空想」「内的対象」「抑うつポジション」「投影同一化」「羨望」など捉え難い概念を、実践と有機的につなげて、立体的に理解できるように企画しています。こうした概念が「心が生きていること」を捉えられる画期的なものであることが理解されるでしょう。子どものセラピーを学びたい方はもちろん、大人の臨床をより深く学びたい方に適しています。

なお本セミナーは3年1タームとして、講師は飛谷渉先生、平井正三先生が毎年交互に担当し、クライン、ビオン、現代クライン派の文献を3年かけて読む構成です。単年の受講も歓迎しています。

※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。

期間・日程	2022年5月～2023年3月 金曜19:00～21:30（全10回） 5/20, 7/15, 8/26, 9/30, 11/18, 12/9, 2/10, 3/24, [集中講義(2コマ)] 7/31(日) 13:00～18:15		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
定員	10名	受講料	6万円/10回（会員5万円）
講師の所属・略歴	大阪教育大学保健センター准教授 大阪市立大学大学院博士課程修了。2004～2008年タヴィストック思春期青年期部門留学。日本精神分析学会認定スーパーバイザー。認定NPO法人子どもの心理療法支援会顧問、精神分析的サイコセラピー・インスティテュート大阪(IPPO)理事。著書「精神分析たとえ話：タヴィストック・メモワール」、訳書「新釈メラニー・クライン」など。		
申込URL	https://forms.gle/G9nh4dhVQDzvEwoy6		

申込方法

締切 2022年2月28日(月)

1. 各研修のURL・QRコードから申込フォームに入り、必要事項を記入の上送信してください。

※オンラインによる研修では、「守秘義務に関する取り決め」に同意して頂く必要があります。

同意頂けない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自動返信ではありません。お返事には数日を要することがあります。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り日前でも定員に達し締め切ることがあります。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。

※応募が集中して定員に達する場合、サポチル会員を優先して順次ご案内します。

※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

<フロイト講読セミナー／クライン講読セミナー／初学者向けワークディスカッション>にお申込みの方

◆申込締め切り後、受講料の振込口座および期日をお知らせします。

◆受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認＋受講受理完了メール」をお送りします。

※期日までに未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱う場合がございます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。

<GSV／スクールカウンセリングGSV>にお申込みの方

◆申込締め切り後、受講方法および受講料の支払い方法について詳細をお知らせします。

◆申込時に必要なメールアドレスについて

自然災害や講師の急病などによって、グループを中止(延期)せざるを得ない事態が生じる可能性があります。その場合、各グループのメーリングリストにてご連絡します。また、研修の資料や文献をWordやPDF等で配布することがあります。そのため、申込に使うメールアドレスは、緊急時に確認でき、かつ添付ファイルを受信できる連絡先をご入力ください。